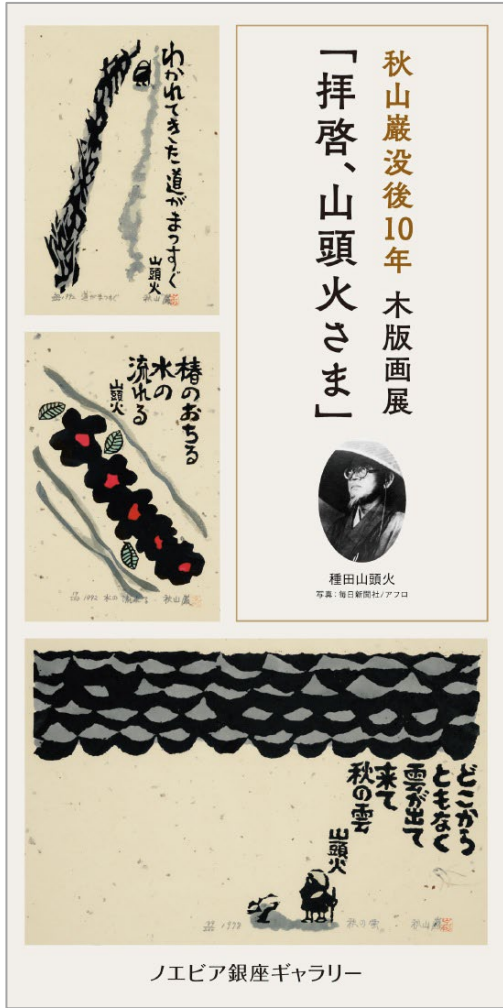


秋山巖没後10年 木版画展

「拝啓、山頭火さま」

ノエビア銀座ギャラリーにて開催

2024年9月2日～11月1日



1925（大正14）年に出家し、行乞の旅の中で俳句を作り続けた漂泊の俳人“種田山頭火”（1882～1940）。棟方志功に師事した秋山巖（1921～2014）は山頭火の句に出会い、「山頭火によって私の心は開眼された」といいます。以来、秋山は山頭火の句をモチーフにした木版画に挑戦し、制作し続けました。本展では、秋山の木版画に、「拝啓、山頭火さま」からはじまる、秋山から山頭火へ宛てた心のメッセージを添えて展示いたします。

秋山 巖（あきやま いわお）1921～2014

大分県竹田市で育ち、37歳で太平洋美術学校に入学。その翌年に棟方志功に師事し、日本板画院の会員となる。棟方志功四大弟子展にも参加。日本板画院の退会后、種田山頭火の句集『草木塔』に出会う。以後、山頭火の句の世界観を表現した作品を制作し、国内外で多くの個展を開催した。2014（平成26）年、永眠。

種田 山頭火（たねだ さんとうか）1882～1940

山口県防府市に生まれた、自由律俳句の代表的俳人。旅と句と酒に生きた山頭火の俳句は、今も人々を魅了し続けている。

～ 秋山巖没後10年 木版画展 「拝啓、山頭火さま」 ～ 《入場無料》

会 期：2024年9月2日（月）～11月1日（金）
開 催 時 間：午前9時～午後5時30分
会 場：ノエビア銀座ギャラリー（ノエビア銀座ビル 1F）
主 催：株式会社ノエビア
お 問 合 せ：0120-401-001
（月～金/午前9時～午後5時 土・日・祝日除く）

ノエビア銀座ギャラリーサイト <https://gallery.noevir.jp/>



東京都中央区銀座 7-6-15

<マスコミの方からのお問い合わせ>

株式会社ノエビアホールディングス 東京都中央区銀座 7-6-15 広報・IR 部

TEL 03-5568-0305 FAX 03-5568-0441 MAIL ir@noevirholdings.co.jp